



多様な選抜方法とその改良 ～“非筆記試験型”入試の一例～

林 篤裕

(九州大学 基幹教育院
& アドミッションセンター)

(21世紀プログラム主導教員)

e-mail: hayashi@artsci.kyushu-u.ac.jp

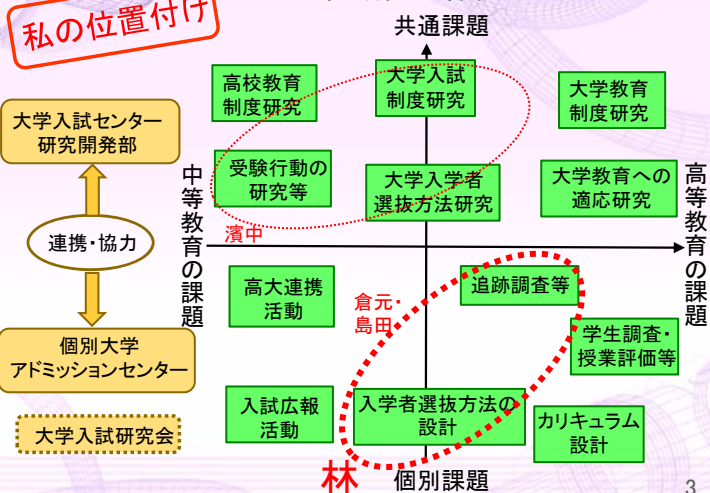


はじめに

- ◆ 本シンポジウム: 「多様化」が一つのキーワード
- ◆ 多様化: 高校、学習形態、受験生、広報、入試日程、**選抜方法**、入学者(学生)、等々.....
 - ◆ 追跡調査やアンケートで現状を把握 & 改善
 - 高大接続に属する部分: 入試研究のいち領域
- ◆ 入試: “学力” 把握のための方法: “学力” の定義も
 - ◆ 古来: 筆記試験
 - ◆ 近年: 筆記試験だけに依らない方法も
 - “非筆記試験型”入試: AO、推薦入試で実施
- ◆ 多様化している選抜方法: 九州大学を例に

入試研究の枠組み

私の位置付け



九州大学 概要

総長1・理事8・監事2 計11名

学部 11 (+1)
大学院学府 18

附置研究所等 4
附属図書館 1 (分館6)
(蔵書約400万冊)
病院 1 (約1,200床)
全国共同利用施設 1
学内共同教育研究施設 37
機構 4

2012年5月1日現在

学部学生 11,793名
(女子 3,410名)
大学院生 7,132名
(女子 1,934名)

外国人留学生
1,931名 (83ヶ国・地域)
学生の海外留学 2010年度
362名 (38ヶ国・地域)

教員 2,099名
教授 679名
准教授・講師 747名
助教他 673名
事務・技術職員 2,019名

学部卒業
約14.0万人
修士修了
約4.6万人
博士学位
約2.6万人

土地 約76km²
福岡、長崎、熊本、
大分、宮崎、鹿児島、
北海道



2014年度(平成26年度) 入学者選抜

一般入試
センター試験+個別学力検査

前期日程
全11学部 2,045人

80.0%

後期日程
教育、医、芸工を除く
8学部 325人

12.7%

入学定員
2,555人
11学部
+
21世紀
プログラム

帰国子女
私費外国人留学生

AO入試

AO入試 I
[センター試験を課さない]
教育、
21世紀プログラム
36人

7.3%

AO入試 II
[センター試験を課す]
理(全学科)、医・保健、
歯、芸工(全学科)、農
149人

九州大学AO入試 2014年度AO入試

文学部	
教育学部	★ 10
法学部	09年で終了、15年に再登場
経済学部	
理学部	物理 10
	化学 15
	地球惑星 8
	数学 8
	生物 5
医学部	医学
	生命科学
	看護 9
	放射線 6
	検査 6

21世紀プログラム

★

26

歯学部	8
薬学部	創薬科学 12年で終了
	臨床薬学
工学部	
	環境設計 8
	工業設計 15
芸術工学部	画像設計 18
	音響設計 5
	芸術情報設計 8
農学部	20

6+1学部 17募集区分
総募集人員 185名

定員の
7.3%

★: センター試験を課さない

九州大学 AO入試の変遷

七試	学部等	~1999	00	01	02	03	04	05	06	07	08	09	10	11	12	13	14	15
課さない	21世紀プログラム	x	★	18	21							★	26					
	教育					40						★	終了	10				※
	創薬科学	'87から推薦								30								終了
	臨床薬学	'95から推薦			16					10								終了
課す	物理				★								10					
	化学												15					
	地球惑星	'86から推薦																8
	数学	'88から推薦			10		9											8
	生物	'93から推薦						7										5
	保健(3専攻)	医短で'87から推薦								17								21
	農	'99から推薦								10								8
	環境設計												10					8
	工業設計													5				15
	画像設計	芸工大時代から推薦												5				18
音響設計																	5	
芸術情報設計																	8	
*数字は募集人員		総募集区分	3	5	6	11	13	13	16	16	19	20	19	19	19	17	17	18
		総募集人員	76	104	114	156	170	170	179	179	223	237	201	197	197	185	185	195
		総志願者数	469	467	496	594	523	721	696	768	834	786	825	677	728	763		
		総倍率	6.2	4.5	4.4	3.8	3.1	4.2	3.9	4.3	3.7	3.3	4.1	3.4	3.7	4.1		

多くが推薦からの移行 (現在、推薦入試は実施していない) **国立大学初** (他に東北・筑波) ※法学部はセンター試験を課すAOとして15年に再登場

九州大学 AO入試の選抜方法

七試	学部等	1次選抜	2次選抜	
課さない	21世紀プログラム	書類審査	講義・レポート/討論, 小論文, 面接	
	教育	小論文 (小論文)	プレゼンテーション, 面接 (口頭試問)	09年終了
	創薬科学	(書類審査)	(小論文, 面接)	12年終了
	臨床薬学	(書類審査)	(小論文, 面接)	
課す	物理	書類審査	課題探求試験, 面接	センター試験成績
	化学		面接	
	地球惑星		課題探求試験, 面接	
	数学		課題探求試験, 面接	
	生物		面接	
	保健(3専攻)		小論文, 面接	
	農		小論文, 面接	
	環境設計		面接, 実技	
	工業設計		面接, 実技	
	画像設計		実技	
音響設計	小論文, 実技を含む面接			
芸術情報設計	小論文, 実技			
農		小論文, 面接		

九州大学 AO入試の選抜方法

◆ 20の募集区分がある中で(終了も含む)

- ◆ 書類審査(18)
 - ◆ プレゼンテーション(1)
 - ◆ 講義・レポート(1)
 - ◆ 口頭試問(1)
 - ◆ 討論(1)
 - ◆ 課題探求試験(3)
 - ◆ 小論文(12)
 - ◆ 実技(4)
 - ◆ 面接(17)
- (括弧内は出現頻度)

◆ これらの組み合わせ: 選抜単位によって
◆ 「手の込んだ選抜方法」を採用している
21世紀プログラムの方法を紹介

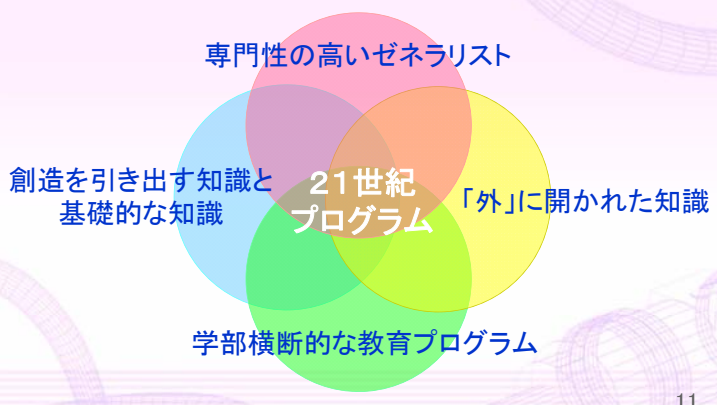
21世紀プログラム: 教育の枠組み

2003年度 文部科学省の「特色ある大学教育支援プログラム」に採択

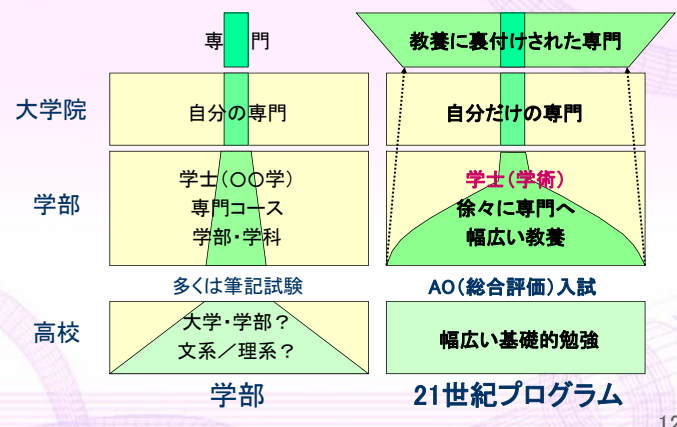


幅広い教養、表現力、国際性を身につけ、チューターの指導を受けつつ、いろんな学部の専門を組み合わせで「自分だけの専門」を創る。

The 21st Century Program 理念



21世紀プログラム 専門を決める



The 21st Century Program **求める学生像**

問題の発見とその解明をめざす自主性

文系理系にこだわらず
幅広く学びたい
という学問的関心

政治、社会、歴史、
文化、自然に対する
一定以上の教養

求める学生像
アドミッションポリシー

学問を積極的に学びたい
という意欲や能力

語学力を身につけよう
という意欲

The 21st Century Program **選抜の流れ**

願書受付	9月下旬	9/24(火)~30(月)
	調査書, 志望理由書, 活動歴報告書	
第1次選抜	10月中旬 書類審査	10/18(金)頃 1次合格発表
第2次選抜	11月上旬	
第1日目	講義・レポート (3コマ)	11/2(土)
第2日目	グループ討論, 小論文, 個人面接	11/3(日)
合格発表	11月下旬	11/25(月) 2次合格発表

選抜の過程が入学後の修学の過程

(日程は14年度のもの)

第1次選抜

- ◆ 出願時提出資料
 - ◆ 志望理由書(2面)
 - 志望する理由、自己の適性や抱負
 - ◆ 調査書等(内申書)
 - ◆ 活動歴報告書(2面): 中学からの活動を記載可
 - 各種活動、表彰、資格等
- ◆ 書類審査
 - ◆ 「AP」や「求める学生像」との合致度合を評価
 - 理念の理解度等
 - ◆ 試験場施設の関係から3倍程度に絞る
(13年度の例では80名。3.1倍)

第2次選抜

第1日目(土曜日)

9:30-11:30	講義1・レポート1 (120分)	軸が違う3コマ 講義:約50分 レポート:約70分
12:30-14:30	講義2・レポート2 (120分)	
15:00-17:00	講義3・レポート3 (120分)	講義や資料に 英語を含むことがある

第2日目(日曜日)

9:00-11:30	グループ討論 (150分)	3つの講義から2 つを選んで討論
12:30-17:00	小論文 (270分)、個人面接	15分/人

3つの講義のいずれかに関連するテーマを設定して作成

随時別室で休憩可

The 21st Century Program **講義**

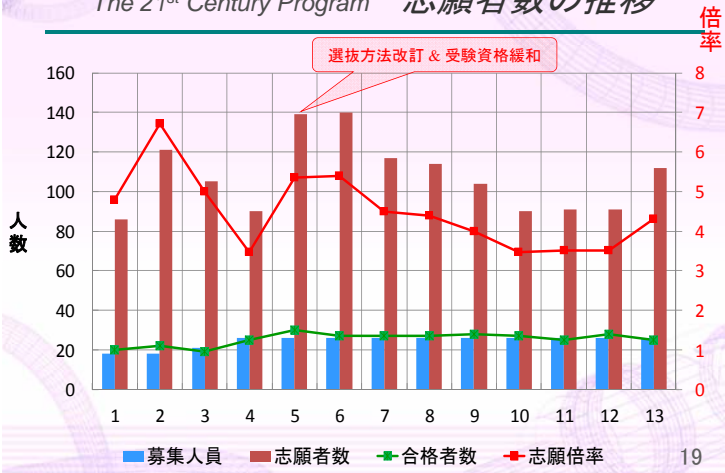
年度	題目	
H20 (2008)	1 大学の社会的機能の変化	直近6年分。 これまでに 13年分あり。
	2 住民の視点から FROM THE NATIVE'S POINT OF VIEW	
	3 薬と遺伝子	
H21 (2009)	1 イエズ会士が観た16世紀の日本	☞ 楽しく受験することができてよかった
	2 原子力損害賠償法を見直すべきか	☞ いろんな方がいてとても楽しかった
	3 作物増収の戦略における植物の機能	☞ 心底惚れ込みました。絶対に来たい。
H22 (2010)	1 読むことの意義	☞ 大学の講義を聴いただけでも、 受けた甲斐があった...
	2 いまどきの「権力」を考える	
	3 南極の地球科学と地球環境変動	
H23 (2011)	1 日本における死因究明制度	☞ 何の話があるのか興味津々だった
	2 おとぎ話とジェンダー	☞ もらった振り子の重りの5円玉は 合格のお守りに...
	3 学ぶことと働くこと	
H24 (2012)	1 放射線と健康の科学	
	2 歴史 学問と教科の間	
	3 民主主義の根底にあるもの	
H25 (2013)	1 「邪馬台国」と考古学 - 通説と考古学の間 -	
	2 独裁体制はいかに維持されるのか	
	3 The Wonder of Water (水の不思議)	



多様な選抜: まとめ

- ◆ “非筆記試験型”入試(AO入試): 非常に手間がかかる
 - ◆ 準備
 - ◆ 委員の選定、確保
 - ◆ 実施
 - ◆ 公平性、.....
- ◆ “良い”学生の確保
- ◆ 理念に沿った学生
- ◆ 入学者の動向、調査
- ◆ 改良を続けながら継続
- ◆ 個々の大学の工夫が試される
- ◆ 入試研究の成果が活かせる・問われる
 - ◆ 1次と2次に相関はあまりない=悪いことではない
 - ◆ “優秀な”受験生の1次選抜での取りこぼしに注意
 - ◆ 志願者を増やす方策を
 - ◆ より一層の広報が必要: 進学説明会、オープンキャンパス等
- ◆ “AO入試”という呼称と、その理解のされ方
 - ◆ この点の広報も

The 21st Century Program 志願者数の推移



KYUSHU UNIVERSITY 100th 2011
知の新世紀を拓く

「多様な選抜方法とその改良
～“非筆記試験型”入試の一例～」



ご清聴 ありがとうございました
& 今後とも ご支援をよろしくお願いいたします

林 篤裕 (Atsuhiko Hayashi)

九州大学 基幹教育院
& アドミッションセンター
(21世紀プログラム主導教員)

e-mail: hayashi@artsci.kyushu-u.ac.jp

住所: 〒812-8581 福岡市東区箱崎6-10-1
Tel: 092-642-4489 / Fax: 092-642-4485

